

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録や手術の記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテ記録や手術記録を利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

日本形成外科学会疾患登録システム

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院 形成外科

【研究責任者】 中岡 啓喜（形成外科 准教授）

【研究代表者】 前川 二郎（日本形成外科学会データベース管理部会 部会長）

【研究の目的】

形成外科関連疾患の原因や、どのような治療法が選択されているかを調査・分析することで、形成外科関連疾患における全国レベルでの診療・教育・研究の質向上のため、そして将来にわたり良質な医療を患者さまに提供し続けることを目的としています。

【研究の方法】

日本形成外科学会疾患登録システムは、日本形成外科学会と日本形成外科学会疾患登録事務局が学会認定施設、教育関連施設と協力して実施し、形成外科関連疾患を対象としています。登録は認定施設・教育関連施設が行い、事務局は社団法人日本形成外科学会事務局内の日本形成外科学会疾患登録事務局です。各施設の形成外科関連疾患情報は本研究用に開発したデータベースアプリケーションに入力しますが、情報は暗号化、電子媒体で事務局へ送付されます。

（利用する試料） 患者さんのカルテの記録や手術記録から抽出した情報

【共同研究について】

本疾患登録システムは、形成外科関連疾患の発生頻度・罹患率、全国における疾患の分布、年次推移などの情報の収集という側面に加えて、各疾患に対しどのような診療が実施されているのかを明らかにするため、全国の施設と共同で多数例を集計・解析することになります。

【個人情報の取り扱い】

本研究は「個人情報保護法」(平成17年4月1日施行)および「疫学研究に関する倫理指針」(文部科学省・厚生労働省 平成19年8月16日改正)を遵守しています。情報は本登録のため新規作成した「日本形成外科学会疾患登録アプリケーション」で入力・暗号化、復号・集計されますが、高度の暗号化機能を有し、犯罪的行為等で情報メディアが第三者の手に渡っても内容解読は不可能です。

また、姓名、生年月日などの個人情報は登録情報に含まれず、研究対象者である患者さんが不利益を被ることはありません。

< 試料・情報の管理責任者 >

日本形成外科学会および日本形成外科学会疾患登録事務局

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院 形成外科 中岡 啓喜

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-096-5350